

# 常任委員会所管事務調査事項を決定しました

総務・文教環境・地域福祉・産業建設の4つの常任委員会では、それぞれの所管事務について調査研究をしています。調査研究した成果は、予算編成や政策決定の参考として、市政に反映されるよう、市長に提言します。

令和2年度に調査する事項を次のとおり決定しました。

写真撮影のためマスクを外しています

## 総務委員会

### 1 防犯カメラによる市民生活の安全確保について

現在、本市が進めている駅前への防犯カメラ設置事業の効果検証を行うとともに、市民の安全安心な暮らしを守る防犯カメラの活用について調査研究を行います。

### 2 情報発信のあり方について

現在、本市が行っている情報発信の効果を検証するとともに、新しい手法も含めて、より効率的な情報発信手段について調査研究を行います。

### 3 業務効率化の取り組みについて

今年度、本市で行われるRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の効果検証に合わせ、RPAをはじめとした業務効率化の取り組みについて調査研究を行います。

※RPA…大量のデータを使い、定型で繰り返し行う事務を自動化する情報通信技術の新たなツール。



## 文教環境委員会

### 1 教育ICTの活用について

教育ICTを活用した授業内容の充実、教職員の学習指導の質の向上などを目指し、調査研究を行います。

### 2 スポーツ振興について

三重県での国民体育大会の開催により、スポーツに対する関心が高まると考えられることから、より一層スポーツに親しむことができる環境づくりを目指し、調査研究を行います。

### 3 廃棄物処理施設の現状と課題について

市民生活の根幹に関わる清掃行政を円滑に進めるためには、廃棄物処理施設の適切な設置、運用が不可欠であることから、その現状と課題について調査研究を行います。

